

会員数 59名 出席者44名・欠席者14名・免除会員5名  
 欠席者 秋山恒・麻田・和泉享・小山・松山・森・中川・中西  
 中野昌・夏見・橋・武中・山内孝・善勝・会員

前々回出席率 81.48%(11/26)

## MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会 長 大西 和彦  
 幹 事 齋賀 護  
 会報委員長 曾川 泰廣

## お知らせ

- ∴ 12月のプログラム  
3 (No.1)-年次総会
- 10 (No.2)-客話
- 17 (No.3)-忘年家族会
- 24 (No.4)-会員卓話

## ∴ 他RC例会変更

 丸亀東 12/22 クリスマス家族会  
 12/29、1/5 休会  
 坂出東 12/16 クリスマス家族会  
 12/23、12/30 休会  
 坂出 12/22→12/24 家族会  
 善通寺 12/16→12/13 家族会  
 12/23、12/30 休会

## ∴ ニコニコBOX

 祝誕生月  
 倉田君 大山君  
 来年度幹事宜しくお願いします  
 谷本君  
 丸亀東RC会長様より  
 岡会長

&lt;ニコニコ会計累積/¥259,000&gt;

## ∴ がんばるBOX;

 出席できなくて  
 谷本君 池田君  
 早退します  
 後藤君  
 石井様に客話をいただいて  
 大西和彦君

&lt;がんばる会計累積/¥161,000&gt;

## ■会長挨拶

先週は年次総会でした。次年度の役員・理事が決まり、活動開始ですね。山内会長エレクト・夏見会長ノミニーの今後のご活躍を期待いたします。

さて本日は、丸亀市地籍調査課課長の石井克範様の客話です。国土調査法に基づく地籍調査は私が生まれた1951年に始まった様です。そもそも地籍という言葉自体は日本書紀に書かれている大化の改新の班田収授の法が最初と思われます。その後検地が行われ、明治の地租改正と続いています。最近問題になっている竹島や尖閣諸島も昔より地籍があったようです。今回は丸亀市の地籍に関してのお話を後ほどよろしくお願ひします。

## ■会長報告

①12/5に中野昌一会員のお父様の葬儀がありました

## ■幹事報告

- ①中野昌一会員より葬儀のお礼がありました
- ②本日新年会、次週地区大会・IMの出欠締め切りとなっています
- ③地区大会の宿泊はワシントンホテルを用意しております

## ■例会事業;客話

## 丸亀市地籍調査課課長 石井克範様

地籍とは、一筆ごとの土地の所有者、地目、面積などの記録です。法務局に備えています。なぜ調査が必要なのか？未だに6割弱の地図を明治6年の地租改正時のモノを使用しています。当時は所有者の自己申告、測量技術も不安定なため誤差が生じています。それを衛星のGPSを使用し地球規模で正確な位置を特定することで、土地の取引や災害復旧を円滑に進めやすくなります。



丸亀市は平成23年度から25年計画で13万6000筆(ヶ所)を調査します。1筆ごとに境界確定、測量、面積、構図に落とし込み、所有者に認証していただき、所有者がわからない時は相続まで市が調査します。その後、県、国にも認証を受けてから法務局に届きますので1筆で3年ぐらい期間がかかります。調査費用は国2分の1 県4分の1 市4分の1を負担していますので個人の費用はかかりません。しかしどうしても境界が決まらない時、筆界未定になるケースもありますが、今後その土地の売買をしようとするときは地籍調査が必要となりその時は個人負担となります。

この調査により土地面積が増えた場合、固定資産税が増えますが丸亀市すべての調査が終わるまでは増えませんので、安心してください。また面積が減った場合は、ただちに減額されます。こちらも、安心してください。